



×

歩いて、健康と脱炭素を  
**SPOBY**  
スポビー

# デコツアーリズムinすわ

(令和5年度諏訪市ゼロカーボンアクション浸透事業)

## 実績概要

(※委託事業報告書からの主要部分の抜粋となります。)

諏訪市ゼロカーボンシティ推進室



## 名取鶏卵

(なとりさんちのたまごや工房)



### 事業者概要

たまごのプロが厳選した“オリジナルたまご”と“厳選食材”の贅沢スイーツ。添加物・保存料を極力使用せず、毎日手作りの、焼きたて・できたてスイーツは特別な時間や贈り物にもぴったりです。

### 実施したデコ活

- ▶長野県の SDGs 認証を取得
- ▶信州産の安心素材を使用
- ▶賞味期限が近いものは値引きして販売するなどフードロスの削減

### 提供特典

#### ◆焼き菓子「くるたま」

(紹介文)

諏訪大社献上菓子で、信州のイメージがあるくるみとたまごを使った美味しいマドレーヌです。ローストされたくるみとふんわり濃厚なたまごの絶妙なバランスの味わいをお楽しみください。



## 飲食処ばんや



### 事業者概要

上諏訪駅から徒歩約5分の立地にある“飲食処 ばんや”は、臨場感あふれるオープンキッチンと、高級感あふれる空間でお諏訪料理と九蔵の地酒を楽しむことができる居酒屋です。

### 実施したデコ活

- ▶地元の鹿肉を使ったジビエ料理等、地産地消の料理を提供
- ▶新店舗では省エネ基準を達成した地球に優しい最新設備にリニューアル
- ▶お持ち帰り用容器等の提供でフードロスの削減

### 提供特典

- ◆地酒orドリンク1杯無料



(紹介文)

お諏訪料理と九蔵の地酒が堪能できる飲食処「ばんや」よりドリンク or 地酒 1杯無料でご提供いたします。上諏訪駅から徒歩約5分。お酒は、諏訪の九蔵の酒屋から仕入れたここでしか飲めない地酒を堪能してください。

## RAKO華乃井ホテル



### 事業者概要

諏訪湖を最高のロケーション。諏訪湖リゾートホテル「RAKO 華乃井」。様々な趣向を凝らした名湯で癒しのひとときをお過ごしください。

### 実施したデコ活

- ▶新しい形のサービスとして「お部屋のアメニティなし」のエコプランを試験販売
- ▶地元の高校生とコラボして「地元食材のSDGsコース」を開発販売
- ▶社員ひとりひとりが輝ける 多様性ある職場づくりの確立

### 提供特典

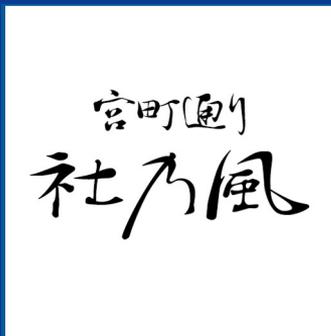
#### ◆温泉無料入浴券

(紹介文)

諏訪湖を望む最高のロケーションを誇るリゾートホテル「RAKO華乃井ホテル」より、温泉無料入浴券(2名様分)を抽選で5名様にご提供いたします。名湯に触れ寛ぎのひとときをお過ごしください。



## 宮町通り社乃風



### 事業者概要

諏訪大社上社本宮から徒歩約1分。お土産やお煎餅・甘栗・カフェなどが連なる商業施設です。諏訪大社の帰りに立ち寄るのに最高のスポットです。

### 実施したデコ活

- ▶バイオマスエネルギー（間伐材）を利用した、ペレットストーブの利用
- ▶地酒の販売は、環境に優しく過剰包装を少なくし、紙袋のみの販売を独自に実施
- ▶諏訪大社の参道など地域の清掃活動

### 提供特典

#### ◆食べ歩きおせんべい

（紹介文）

「宮町通り 社乃風」より食べ歩きせんべいをご提供いたします。「宮町通り 社乃風」は、諏訪大社上社本宮から徒歩約1分。諏訪を代表するお土産、手焼きせんべい、甘栗、骨董、健康食品、カフェ、らあめん等からなる商業施設です。諏訪大社上社本宮に参拝された帰りに、ぜひお立ち寄りください。



## 宴屋とんぼ



### 事業者概要

霧ヶ峰から流れる天然水を利用した日本酒と特上牛タンや、黒毛和牛のもつ鍋が自慢の居酒屋。もつ鍋はバリエーション豊富をご用意しておりますので気分に合わせてご堪能ください。

### 実施したデコ活

- ▶諏訪市のブランド豚「すわ味豚」を使用した鍋
- ▶植物由来の地球にやさしい「ナノトップ洗剤」の使用
- ▶冷蔵庫やエアコンにはエコ機能がついた設備を導入

### 提供特典

- ◆ファーストドリンク  
(1杯無料)



(紹介文)

「宴屋とんぼ」よりファーストドリンクを1杯無料にてご提供いたします。霧ヶ峰から流れる天然水を利用した日本酒と特上牛タンや、黒毛和牛のもつ鍋が自慢の居酒屋。もつ鍋はバリエーション豊富をご用意しておりますので気分に合わせてご堪能ください。

## れすとらん割烹 いずみ屋



### 事業者概要

名物「みそ天」をはじめ、豆腐づくしの美容メニューを豊富にご用意。食べて満足！飲んで満足！集って満足！温もりあふれるおもてなしのれすとらん割烹。

### 実施したデコ活

- ▶マイボトルの持参で諏訪の美味しいお水を無料でご提供
- ▶上野大根、信州みそ、信州そばの地元食材盛りだくさんな「おしなそば」のご提供
- ▶上諏訪駅周辺など地域の清掃活動

### 提供特典

- ◆豆腐ジュースor豆腐アイスサービス



(紹介文)

「いずみ屋」より、豆腐ジュース or 豆腐アイスをご提供いたします。名物「みそ天」をはじめ、豆腐づくしの美容メニューを豊富にご用意。食べて満足！飲んで満足！集って満足！温もりあふれるおもてなしのれすとらん割烹。お食事で舌鼓を打った後は、豆腐ジュースか豆腐アイスをデザートで癒されてください。

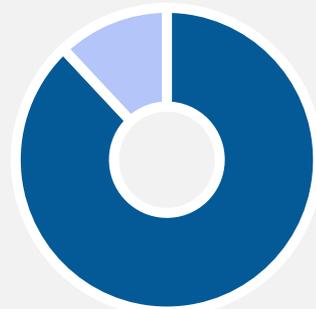
# 実績値（コミュニティ登録者）

## コミュニティ参加者



433名

## アクティブ率



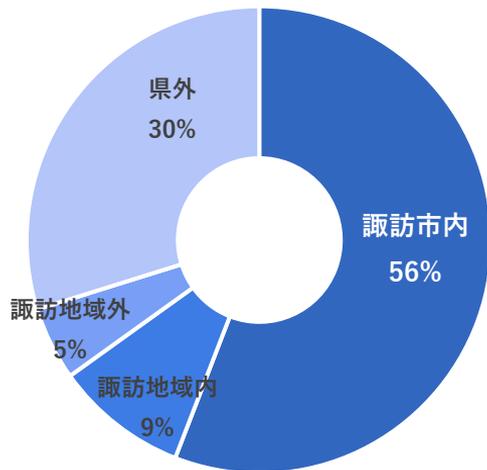
88%

$$\text{※アクティブ率} = \frac{\text{期間中に歩数計測された人数}}{\text{コミュニティ参加人数}}$$

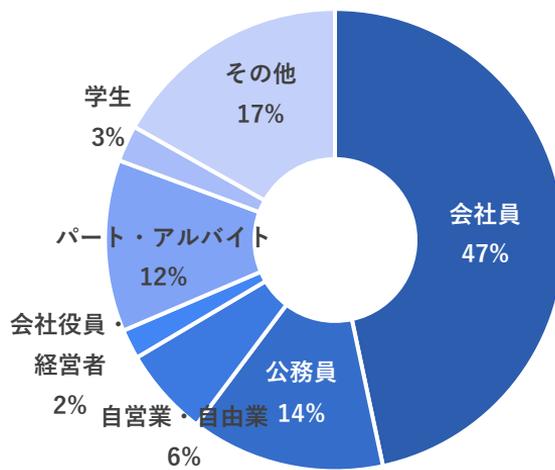
イベント実施は令和6年2月1日～29日と厳冬期であり、徒歩や自転車移動に踏み出すことが比較的困難である時期ではあったが、433人に参加していただくことができた。

# 実績値（コミュニティ登録者）

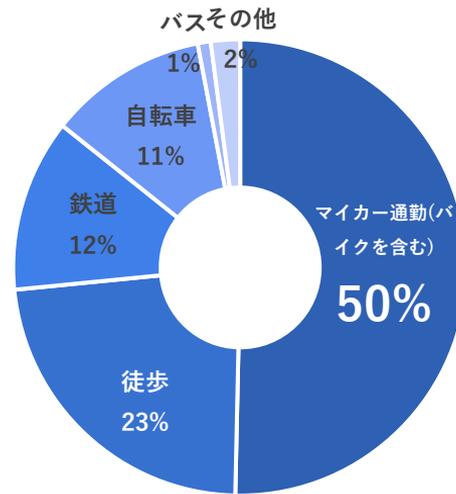
## 地域別分布



## 職業別分布



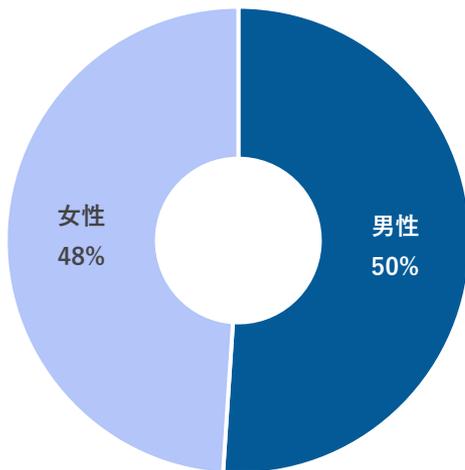
## 普段の交通手段別分布



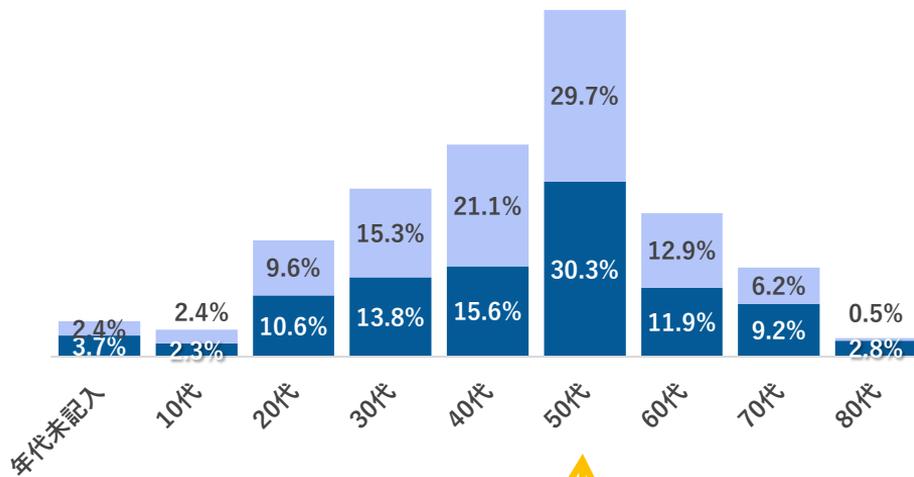
参加者の半数は普段の交通手段がマイカーと回答。市内外合わせての集計ではあるが、自動車に頼る地方都市の特色が見える。また、同時に運動機会を日常的に確保することが難しいことも見えてくる。

# 実績値（コミュニティ登録者）

## 男女比



## 年代別男女比



男女比はほぼ同じだが、年齢層を見ると50歳代が多い。健康への意識が高まる年代でもあり、イベントを運動機会確保として参加した可能性が想定される。

# 実績値（脱炭素量）



561.41 kg-CO<sub>2</sub>

- ・一人あたり1.30kgCO<sub>2</sub>排出削減
- ・合計では自動車走行で約2319.87km分のCO<sub>2</sub>排出量に相当



イベント自体の目的は意識醸成だが、結果的に自動車移動換算で約2300km分のCO<sub>2</sub>排出の削減を実現している。

## ▼脱炭素量ランキング（居住地域別）

順位	地域	参加人数	脱炭素量(g) /人
1	県外	129	2,334
2	諏訪地域内	40	991
3	諏訪市内	243	893
4	諏訪地域外	21	177
5	県外	129	2,334

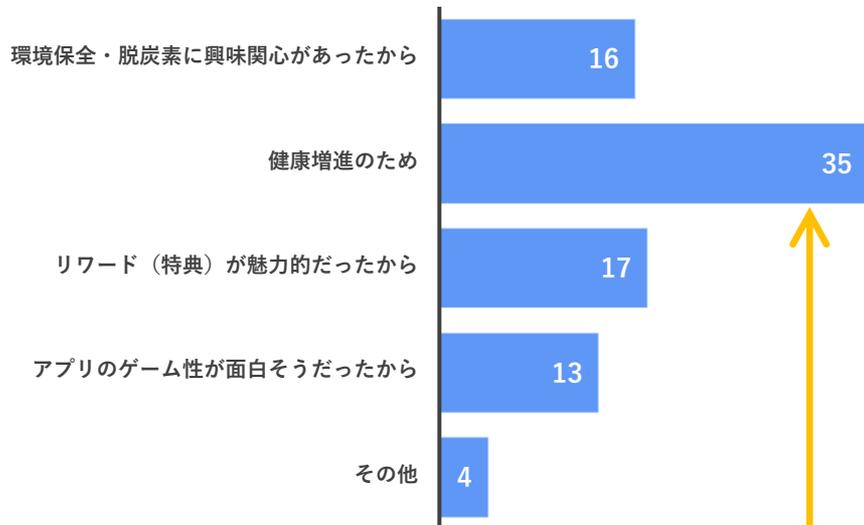
## ▼脱炭素量ランキング（年代別）

順位	年代	参加人数	脱炭素量(g) /人
1	10代	10	4,052
2	年代未記入	15	2,845
3	40代	78	1,653
4	30代	62	1,619
5	20代	46	1,103

※2/1~2/29の集計値

## Q 「デコツーリズムinすわ」に参加してみようと思った1番の理由は何ですか？

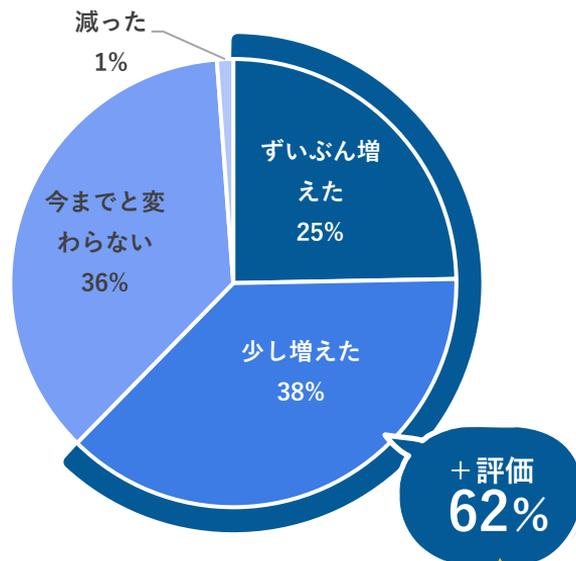
回答内容	回答数
環境保全・脱炭素に興味関心があったから	16
健康増進のため	35
リワード（特典）が魅力的だったから	17
アプリのゲーム性が面白そうだったから	13
その他	4



健康のために参加したという理由が多い。R4年度に実施した置き配バッグ活用実証実験においても生活の便利さという理由が多かったことから、脱炭素+〇〇という効果の組み合わせが取組のハードルを下げるためには重要であると想定する。

Q 少しの距離なら車やバスに乗らず、徒歩や自転車移動しようと思う機会が増えましたか？

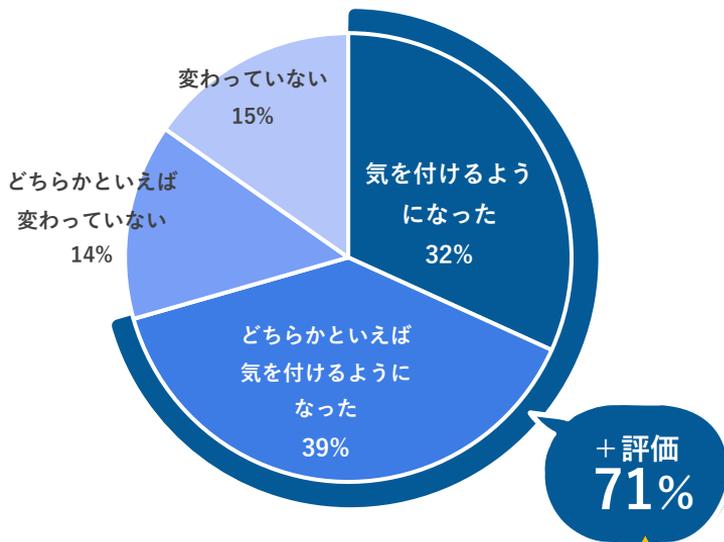
回答内容	回答数	割合
ずいぶん増えた	21	25%
少し増えた	32	38%
今までと変わらない	31	36%
減った	1	1%



イベントをきっかけとして約6割の参加者の脱炭素移動意欲を高めることができた。

Q このアプリがきっかけで環境に配慮した行動に気を付けるようになりましたか。

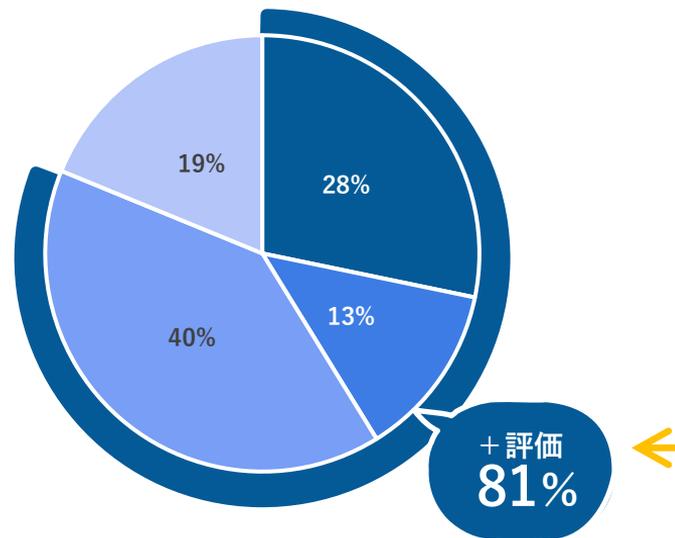
回答内容	回答数	割合
気を付けるようになった	27	32%
どちらかといえば気を付けるようになった	33	39%
どちらかといえば変わっていない	12	14%
変わっていない	13	15%



イベントに活用したアプリを利用することで参加者の約7割の環境配慮行動意欲を高めることができた。

Q 本企画に参加する前と現在で【徒歩/自転車移動】に関して変化はありましたか。

回答内容	回答数	割合
意識するようになり、1日の歩数や歩く時間、自転車に乗る時間が増えた（1000歩以上、10分以上）	24	28%
意識するようになり、1日の歩数や歩く時間、自転車に乗る時間が増えた（1000歩未満、10分未満）	11	13%
1日の歩数や歩く時間、自転車に乗る時間にあまり変化はないが、歩くことを意識するようになった	34	40%
意識も歩数や時間も変化なし	16	19%



イベントにより参加者の8割に脱炭素移動に対する行動や意識の変化を起こすことができた。